


中国の研究開発の状況（民間企業）

参考資料
核融合の挑戦的な研究の支援の
在り方に関する検討会（第2回）
令和5年7月7日



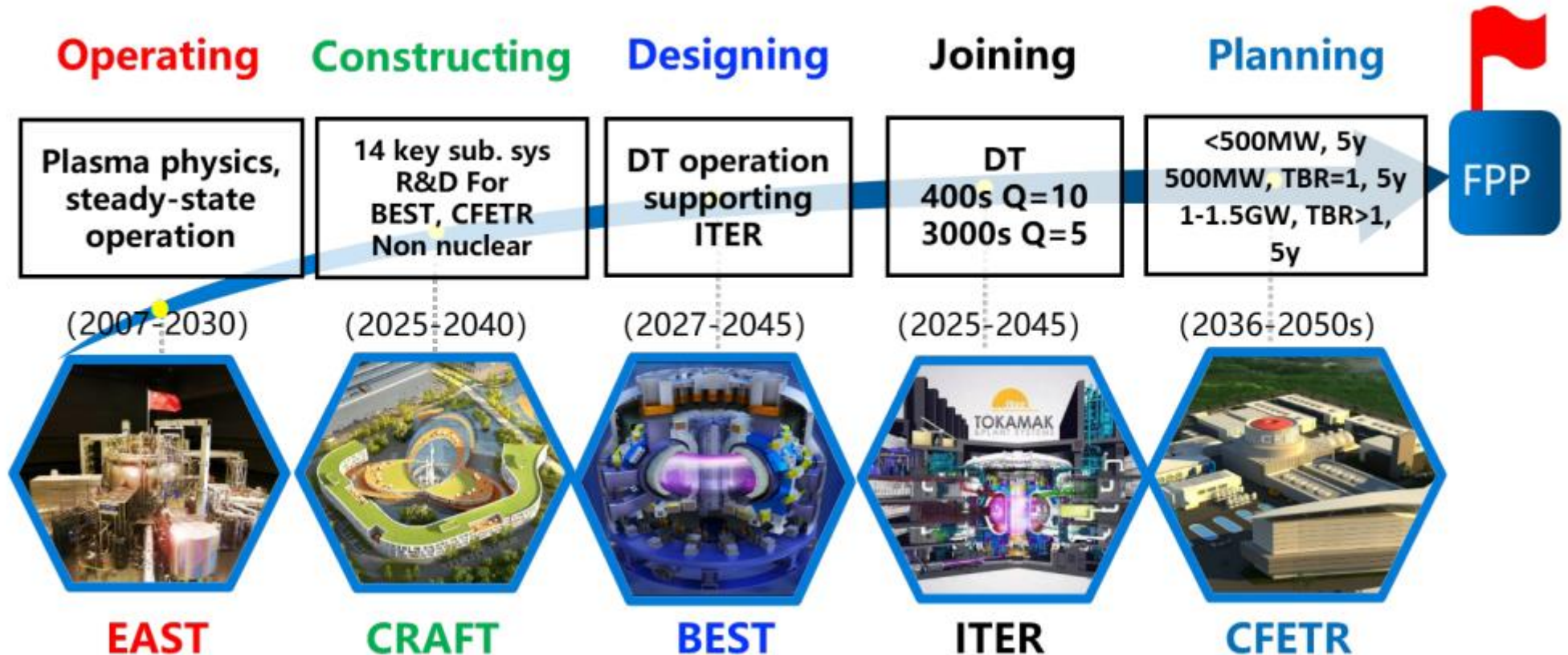
文部科学省

企業名	設立年	資金調達	備考
新奥ENN (ENN Science and Technology Development Co., Ltd) 	2018年	2億USDドル	<ul style="list-style-type: none"> ・球状トカマク ・燃料：pB11 ・用途：発電、工業熱
聚变新能 (Neo Fusion)	不明	資本金50億元	<ul style="list-style-type: none"> ・中国の電気自動車メーカーであるNIO、中国東部・安徽省の政府系エネルギー企業・投資部門が主な出資者
能量奇点 (Energy Singularity)	2021年6月	約8億元	<ul style="list-style-type: none"> ・小型トカマク ・高温超電導マグネット、AI・スパコン https://energysingularity.cn/
星环聚能 (Startorus Fusion) 	2021年10月	数億元	<ul style="list-style-type: none"> ・小型、球状トカマク ・高温超電導 ・精華大学のスピンアウト https://mp.weixin.qq.com/s/zenXHgQYrww0cgI3iLzNQg
翌曦科技 (Shanghai Yixi Technology Development Co., td)	2022年6月	5,000万元	<ul style="list-style-type: none"> ・高温超電導を主製品とした企業 ・上海交通大学のスピンアウト https://www.htsfusion.com/sy
中科海奥	不明	不明	http://hiauet.webb.testwebsite.cn/

(参考) 1元=約20円 2023年7月5日時点

(出典) <https://mp.weixin.qq.com/s/vJouXI2PkBYIikBTvtpu6A> 等

中国の研究開発の状況（国）



- ✓ 実験装置EASTでは2021年12月に7000万度のプラズマを1000秒以上維持するという世界記録を達成し、2023年4月には高出力で403秒の運転を達成させ世界記録を達成。
- ✓ イーターで製作できなかった核融合要素技術の獲得のための施設群CRAFTを建設中（2025年に完成予定）。
- ✓ JT-60SAと同規模でDT運転も計画している実験装置BESTを2027年に運転開始予定。
- ✓ 2030年代までにイーターと同規模の核融合工学試験炉(CFETR)を建設した後、これを2050年代に発電炉(原型炉)への改造を予定。